



秦野市議会

第2回

議会報告会

平成25年4月27日
鶴巻公民館

議会報告会の意義

議会基本条例（平成23年6月制定）

※第3条（議会の活動原則）

**議会の改革・活性化
開かれた議会**

議会が市民に信頼され、市民のためのまちづくりを実現する。

(2) 議会報告会の開催又は広報を行うことにより、活動の内容を報告又は説明すること。

情報共有

市民

意見交換

～ 目次 ～

1. 市議会議員の紹介
2. 議長挨拶
3. 前回の議会報告会アンケート結果
4. 平成25年度 予算概要
5. 主な事業
6. 地域に関わる事業
7. 議提議案について
8. 報告内容に関する質疑
9. 議会及び市政全般の質疑

1. 市議会議員の紹介

議員一覧（議席順）

議席No	氏名	議席No	氏名	議席No	氏名
1	折口 隆二郎	10	木村 眞澄	19	高橋 文雄
2	吉村 慶一	11	横山むらさき	20	高橋 照雄
3	野田 毅	12	今井 実	21	風間 正子
4	山下 博己	13	小菅 基司	22	高橋 徹夫
5	露木 順三	14	川口 薫	23	大野 祐司
6	佐藤 文昭	15	村上 茂	24	阿蘇 佳一
7	八尋 伸二	16	神倉 寛明	25	諸星 光
8	古木 勝久	17	込山 弘行	26	和田 厚行
9	佐藤 敦	18	横溝 泰世		

議長	大野 祐司	副議長	小菅 基司
----	-------	-----	-------

1. 市議会議員の紹介

2班(4月27日(土)担当)

議席No	氏名	議席No	氏名	議席No	氏名
		10	木村 眞澄	19	高橋 文雄
2	吉村 慶一				
3	野田 毅	12	今井 実	21	風間 正子
		13	小菅 基司		
				23	大野 祐司
6	佐藤 文昭	15	村上 茂	24	阿蘇 佳一
7	八尋 伸二				
8	古木 勝久				
		18	横溝 泰世		

議長	大野 祐司	副議長	小菅 基司
----	-------	-----	-------

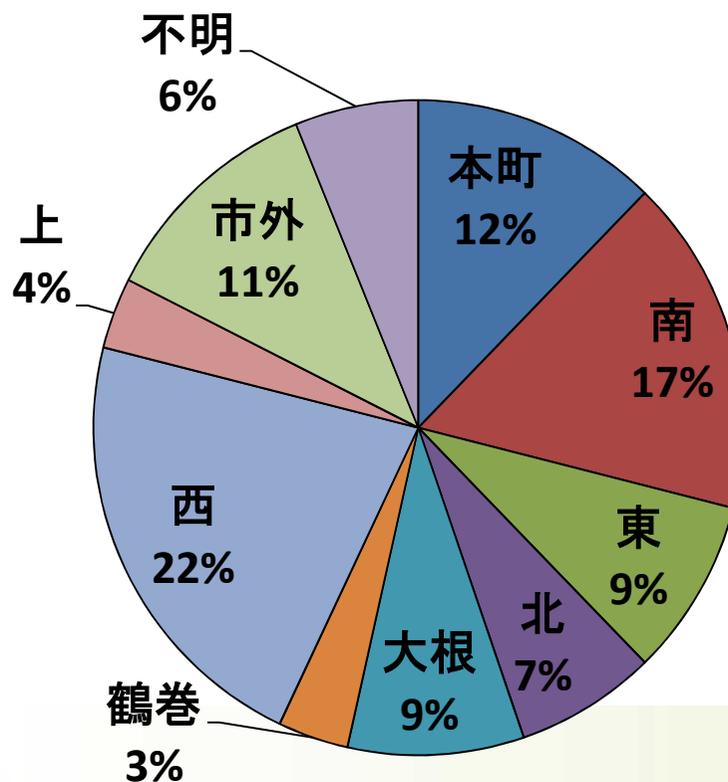
3. 前回の議会報告会アンケート結果

第1回議会報告会 アンケート結果報告

①参加者

地区	11/10	11/14	合計
本町	6	8	14
南	10	9	19
東北	7	3	10
北	4	4	8
大根	4	6	10
鶴巻	1	3	4
西	11	14	25
上	3	1	4
市外	7	6	13
不明	5	2	7
合計	58	56	114

地区別参加状況

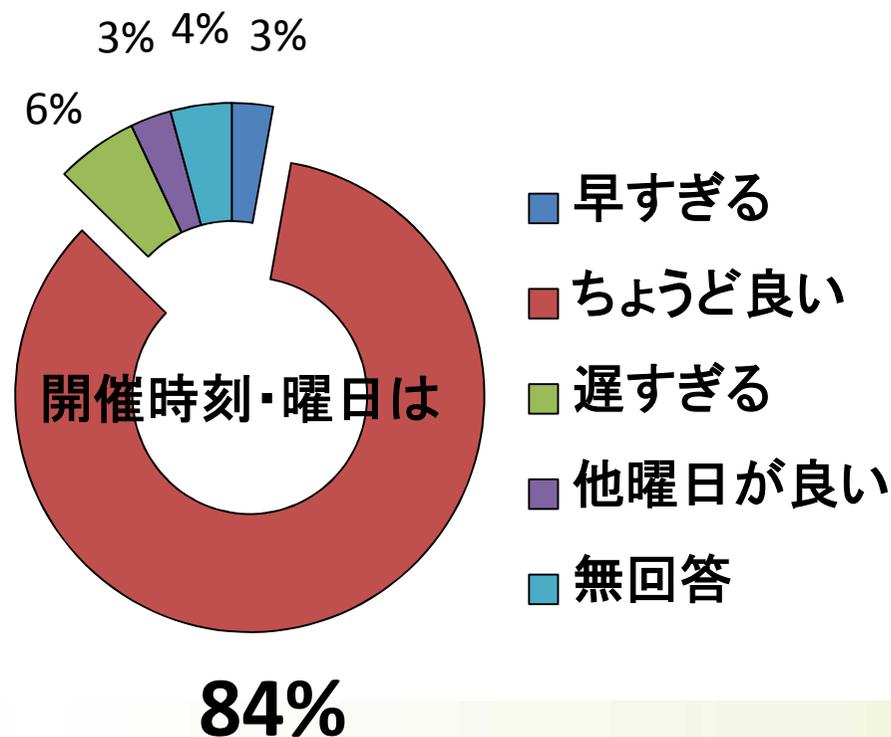


3. 前回の議会報告会アンケート結果

第1回議会報告会 アンケート結果報告

②開催時刻・曜日は

No	内容	人数
1	早すぎる	2
2	ちょうど良い	60
3	遅すぎる	4
4	他曜日が良い	2
5	無回答	3
	合計	71

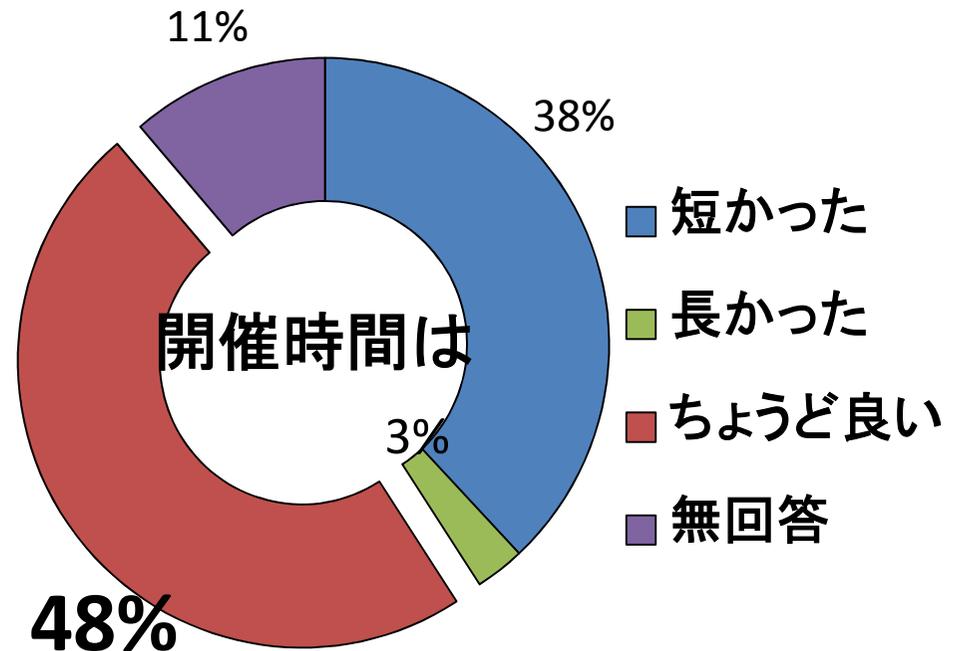


3. 前回の議会報告会アンケート結果

第1回議会報告会 アンケート結果報告

③開催時間は

No	内容	人数
1	短かった	27
2	長かった	2
3	ちょうど良い	34
4	無回答	8
	合計	71

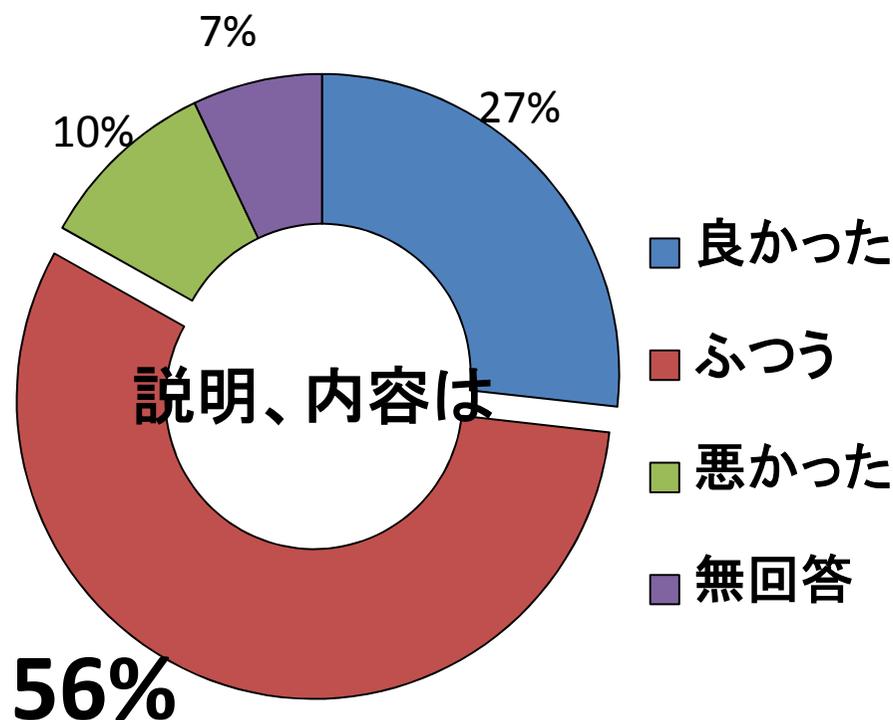


3. 前回の議会報告会アンケート結果

第1回議会報告会 アンケート結果報告

④内容、説明は

No	内容	人数
1	良かった	19
2	ふつう	40
3	悪かった	7
4	無回答	5
	合計	71



3. 前回の議会報告会アンケート結果

第1回議会報告会 アンケート結果報告

⑤その他、寄せられた意見（抜粋）

- ・議員を身近に感じることができて良かった。
- ・第1回目としては合格点。今後も継続して開催してほしい。
- ・報告会の時間が1時間30分では短いので、2時間くらいにしてほしい。
- ・プロジェクターなどを使用して報告するとさらに理解しやすい。

4. 平成25年度 予算概要

<各会計予算>

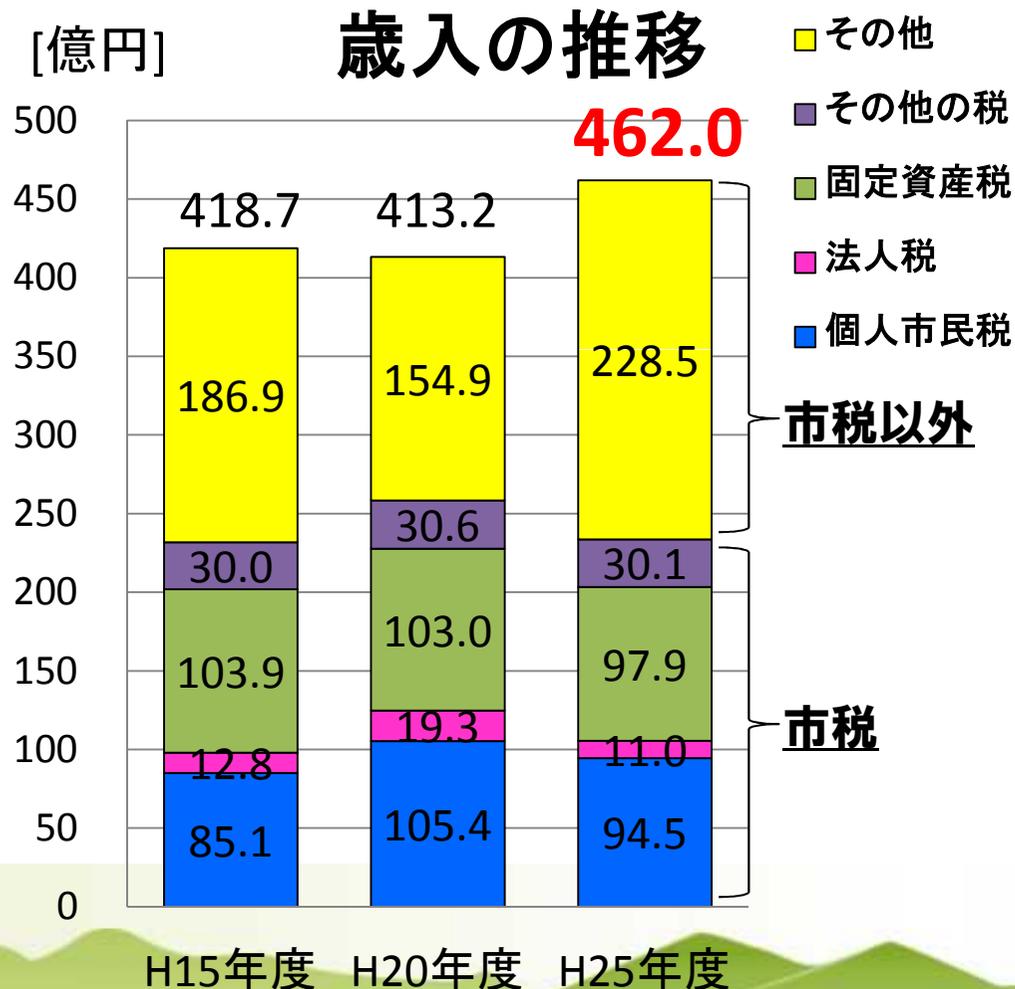
(単位:億円)

会計区分		H25年度	H24年度	増減額	前年度比
一	一般会計	462.0	445.4	16.6	3.7%
特別会計	水道事業会計	31.3	32.2	▲0.9	▲2.9%
	国民健康保険事業	186.8	178.1	8.7	4.9%
	下水道事業	58.0	72.4	▲14.4	▲19.8%
	介護保険事業	98.5	93.3	5.2	5.5%
	後期高齢者医療事業	15.1	14.5	0.6	4.1%
合計		851.7	835.9	15.8	1.9%

総額851億6800万円 過去最大規模の予算

4. 平成25年度 予算概要

②平成25年度 一般会計

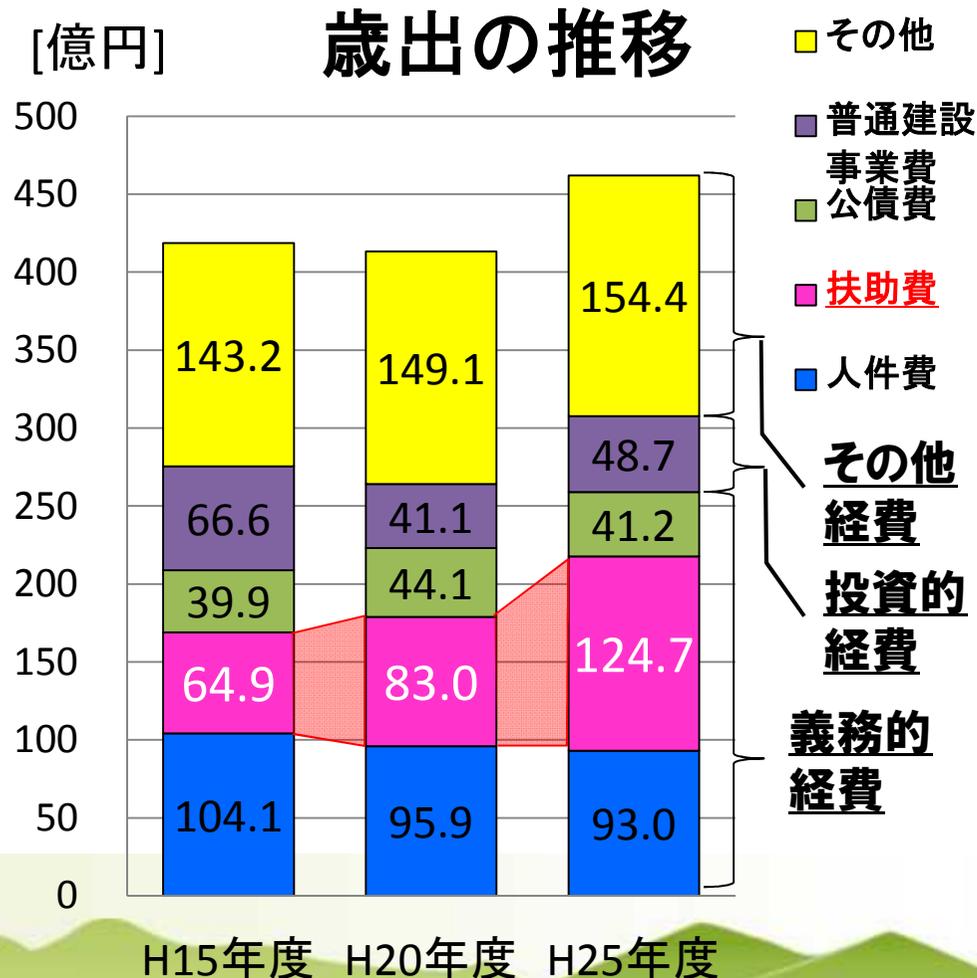


歳入の特徴

- ◆ 5年ぶりに市税増額
 - ・ 「新築家屋の増加」、
「たばこ税配分見直し」
などにより、前年度比
2億4000万円増の予定
- ◆ 財政調整基金（貯金）からの繰入
 - ・ 14億円

4. 平成25年度 予算概要

②平成25年度 一般会計



歳出の特徴

◆ 扶助費増加

- 生活保護費の増加や高齢化が進み介護や医療費なども増加傾向

◆ 重点事業

- 妊婦健康診査への助成引上げ
…(子育て支援)
- 秦野産材を活用した住宅への補助
- 鶴巻温泉駅南口周辺整備
- カルチャーパーク再編整備
…(都市基盤整備)

◆ 過去最高の予算額

- 462億円

5. 主な事業

No.	事業名称	金額 (万円)	No.	事業名称	金額 (万円)
①	新東名周辺 土地利用推進事務	51	⑦	公衆便所維持管理	3221
②	養育者支援金 給付費	393	⑧	快適な住まいづくり 推進	1551
③	生活保護	32億6600	⑨	国庫関連 通学路整備工事	4120
④	親支援講座	211	⑩	自家用給油所整備	1990
⑤	予防接種	3億8347	⑪	学習環境向上	1000
⑥	妊婦健康診査	8549	⑫	各公民館営繕工事	2976

5. 主な事業

①新東名周辺土地利用推進事務 [51万円]



海老名から秦野を通過する御殿場までは、平成32年度に開通予定

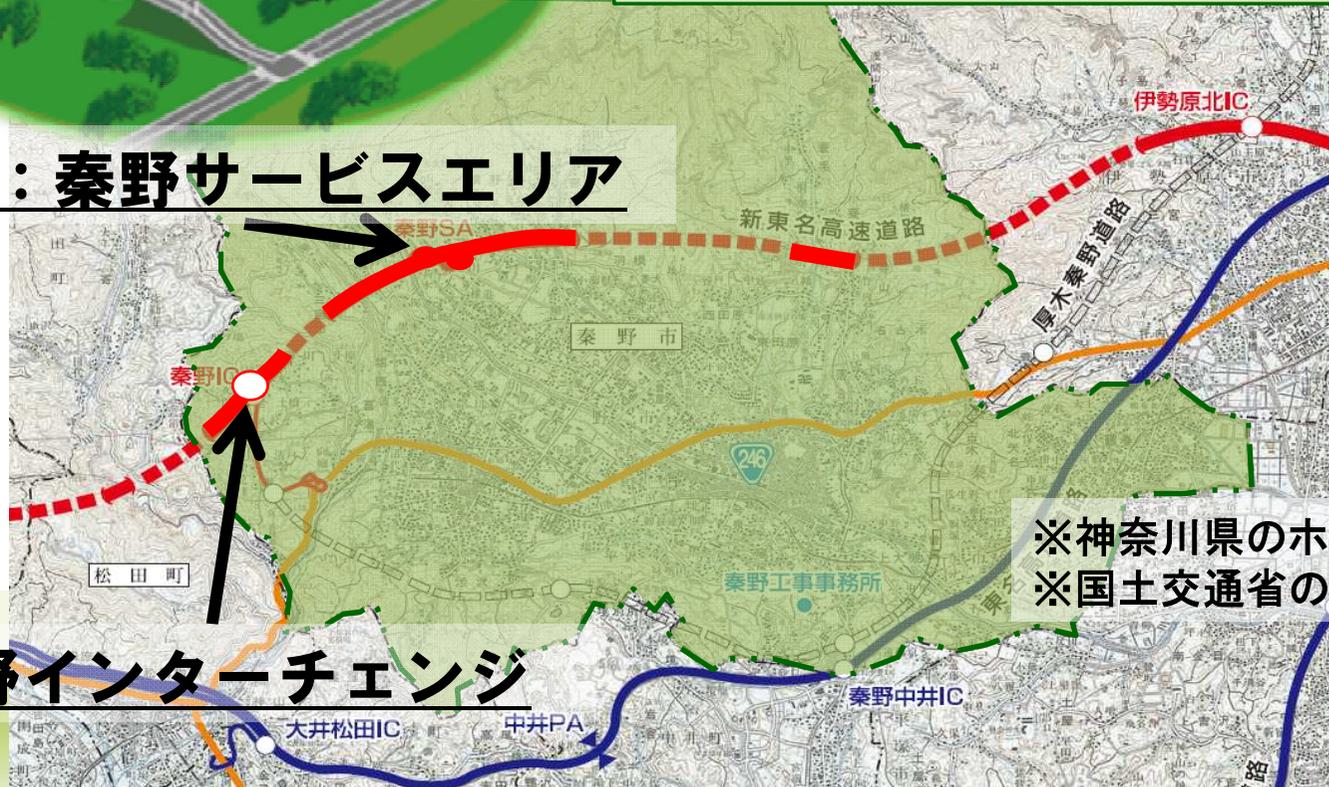
5. 主な事業

①新東名周辺土地利用推進事務 [51万円]



ETCを備えた車両が出入り可能なスマートインターチェンジを**誘致交渉中**。
この予算は、有識者アドバイザーを活用する費用。

仮称：秦野サービスエリア



※神奈川県ホームページより
※国土交通省ホームページより

秦野インターチェンジ

5. 主な事業

② 養育者支援金 [393万円]

<従来>

事業名称	支給条件
児童扶養手当	18歳未満の一人親世帯 ※祖父母が扶養し、且つ、その祖父母が公的年金を受給している場合は、児童扶養手当の対象外。

新設

<今年度より>

事業名称	支給条件
養育支援金 制度	公的年金を受給しているために児童扶養手当の支給対象とならない養育者に対し支給する。

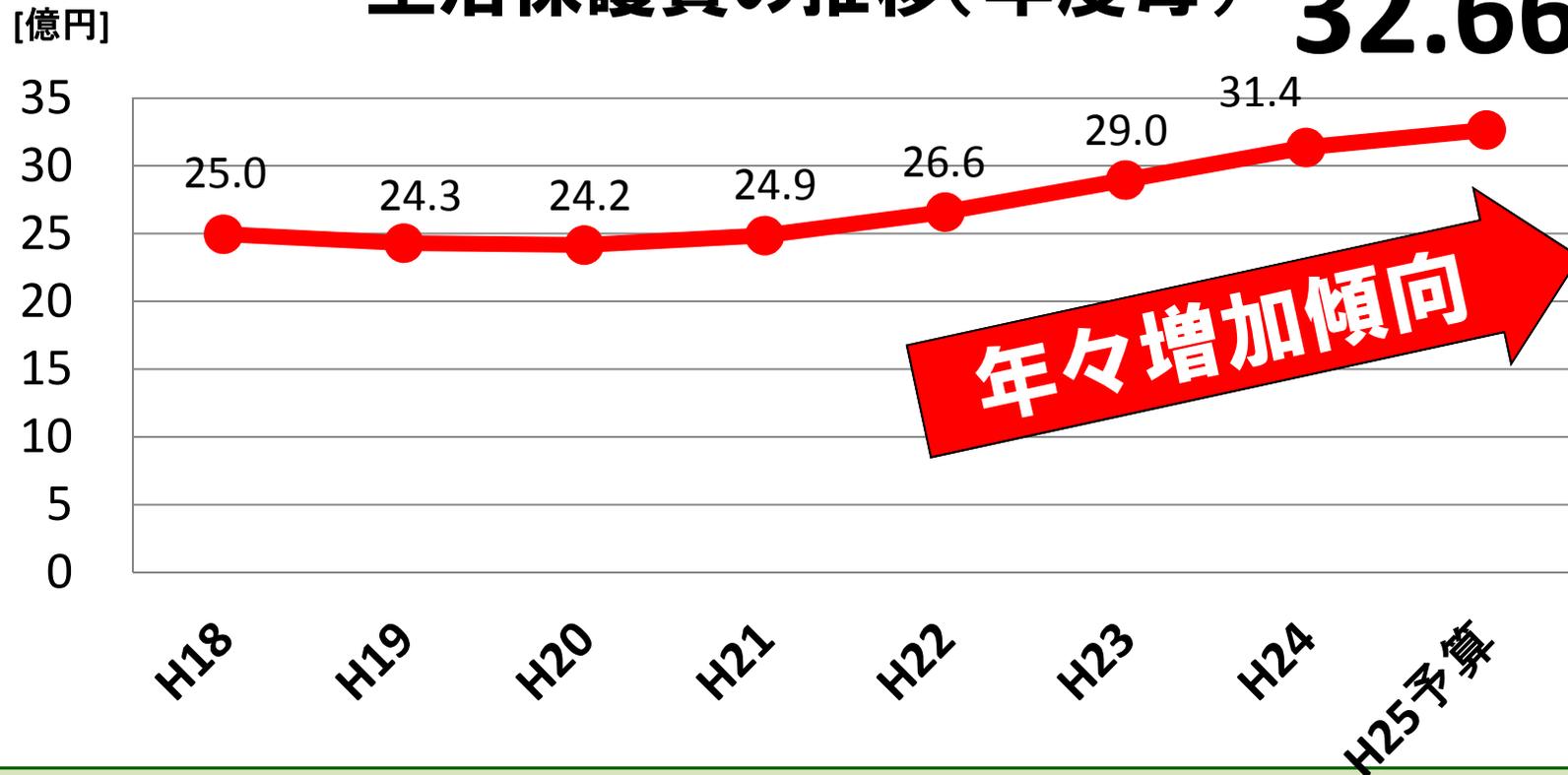
県内初!



5. 主な事業

③生活保護 [32億6600万円]

生活保護費の推移(年度毎) 32.66



生活困窮者に必要な保護を行い、その最低限度の生活を保障するとともに、個々の状況に応じ、社会的・経済的自立などに向けた支援を展開。 (約75%が国・県の補助金)

5. 主な事業

④ 親支援講座 [211万円]



子どもとの関わりに悩む親が、しつけや子どもとのコミュニケーションの取り方のスキルを学び、良好な親子関係を育むことができるよう、**親支援の講座を開催**する。



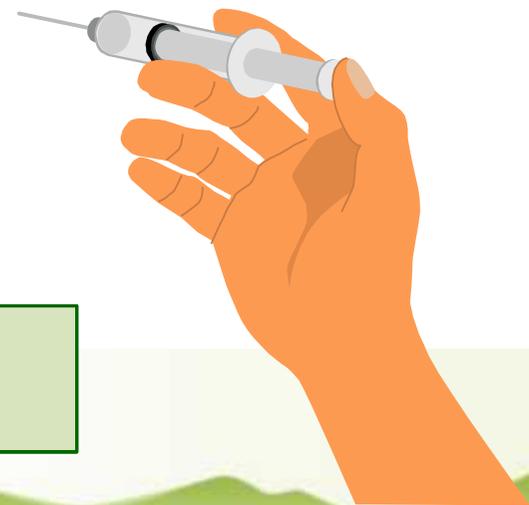
5. 主な事業

⑤ 予防接種 [3億8347万円]

年度	予 防 接 種
従来	BCG、日本脳炎、麻しん（はしか）、風疹、ポリオ など
H23年度～	子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌

継続

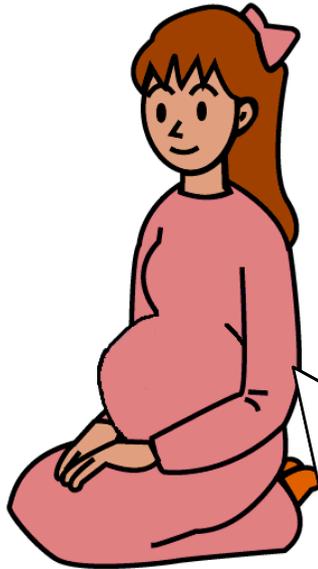
全額公費負担



5. 主な事業

⑥ 妊婦健康診査 [8549万円]

<今年度より>



事業名称	支給条件
妊婦健康診査	2回目以降の助成額を1回あたり現在の 3,000円 → 5,000円 に引き上げる。

妊婦の健康管理の充実と経済的負担の軽減を図るため、妊婦健康診査費用の一部を助成し、必要な回数 of 妊婦検診を受けることができ、**安心して妊娠・出産できる保健体制を図る。**

5. 主な事業

⑦ 公衆便所維持管理 [3221万円]

本市は、綺麗なトイレを目指し、
学校など整備を進めてきた。



今年度の予定

- ・ 渋沢駅北口トイレの建替え
- ・ 鶴巻温泉駅前公衆トイレなど
4駅6箇所維持管理

5. 主な事業

⑧ 快適な住まいづくり推進 [1551万円]

新築

増築

リフォーム

秦野
産材

補助金

補助金

秦野産材

+ 補助金

経済活性化を図るとともに、地域森林の整備を促進するため、秦野産材を活用した、新・増築やリフォームする方に補助金を交付する。



5. 主な事業

⑨国庫関連通学整備工事 [4120万円]

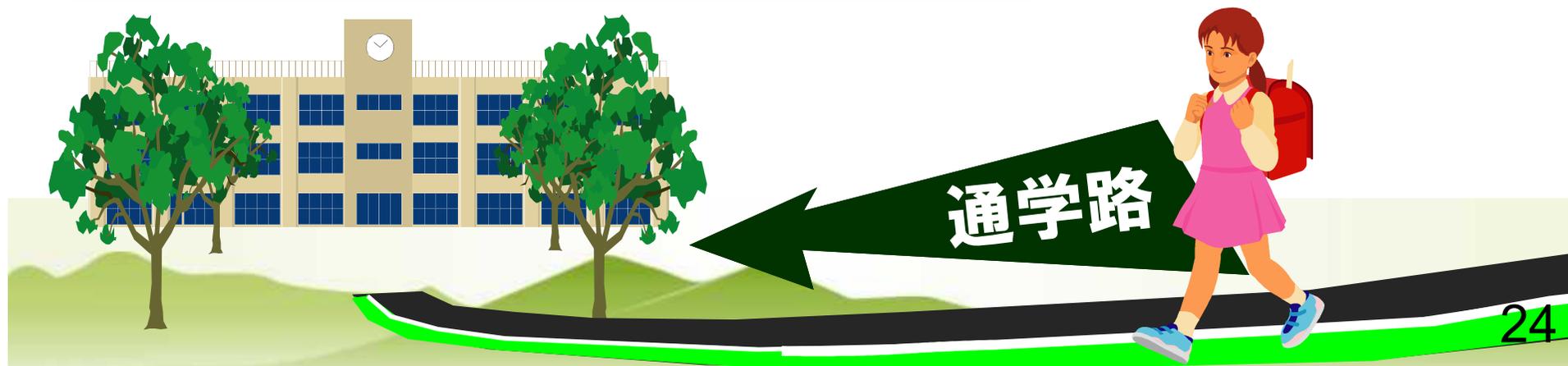
<通学路の安全対策総点検>

点検年度	緊急/整備が必要
平成24年度	13箇所/29箇所

継続

整備年度	整備箇所
平成25年度	7箇所

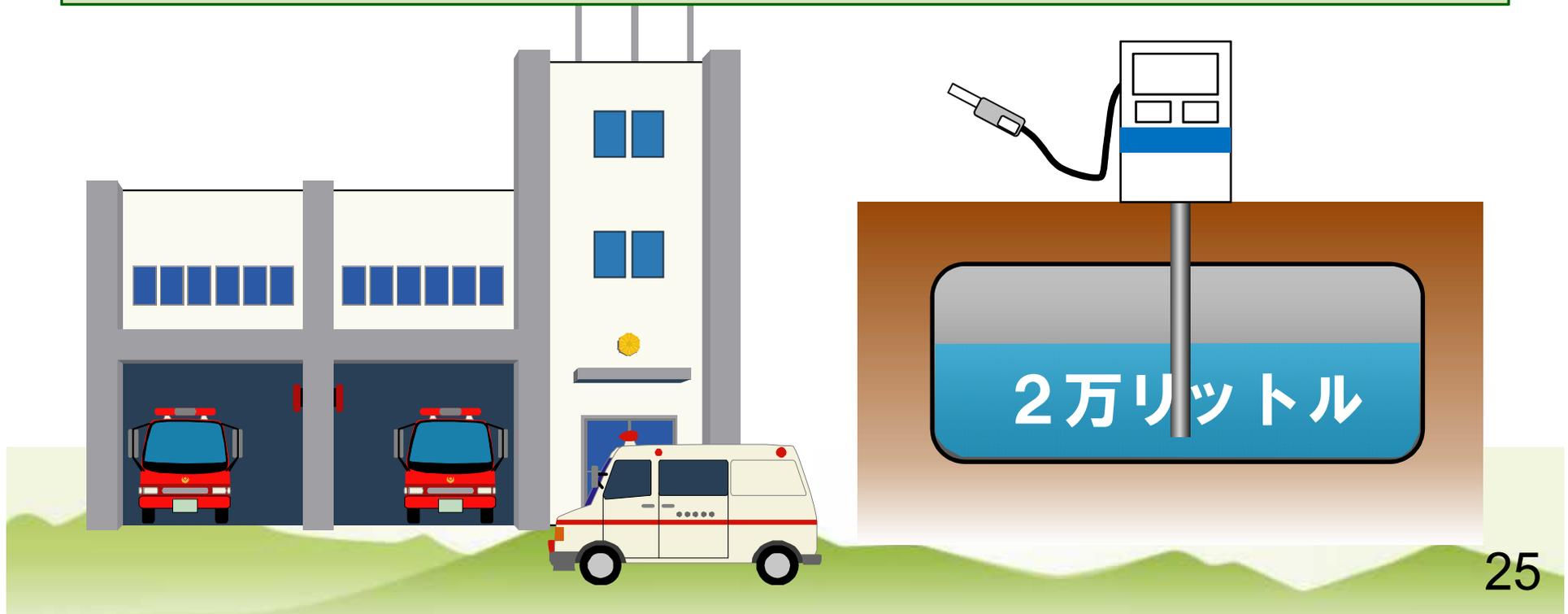
今年度は、国の交付金を活用し、イメージ歩道や退避スペースを整備し、**通学する児童や生徒の通行の安全を確保する。**



5. 主な事業

⑩ 自家用給油所整備 [1990万円]

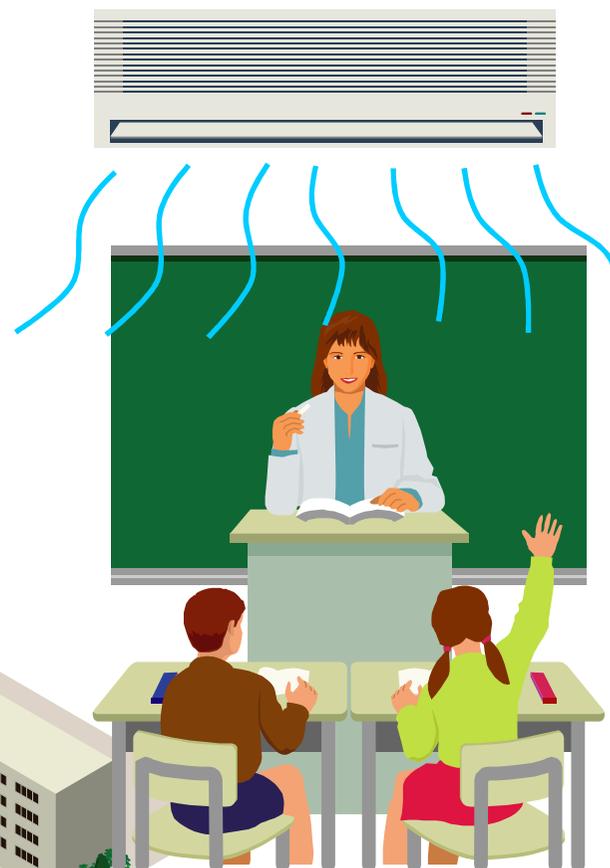
東日本大震災では燃料の入手が困難だった。
その教訓を生かし、緊急車両の燃料確保のため **2万
リットル**の燃料タンクを**消防署南分署**に新設する。



5. 主な事業

①学習環境向上 [1000万円]

学習環境の向上を図るため、市内小中学校普通教室等への**空調設備の導入を検討**する。
整備方法やその後の維持管理を含めたトータルコストなどの設計等を行うための費用。

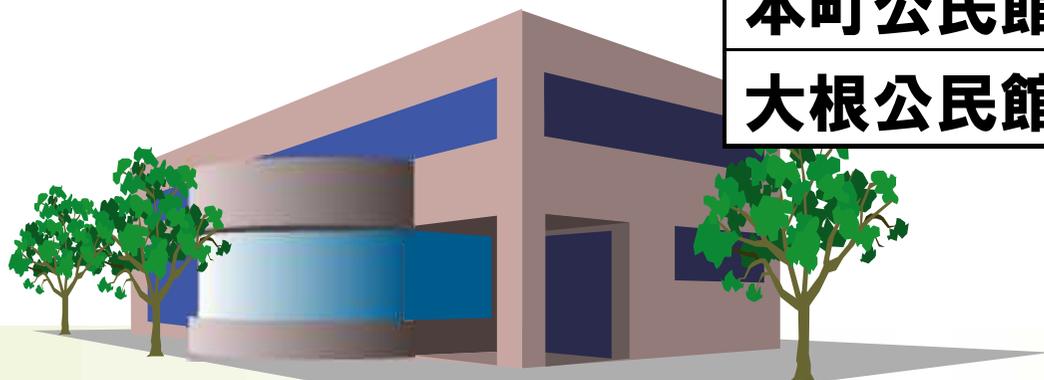


5. 主な事業

⑫各公民館営繕工事 [2976万円]

安全で快適な環境を維持するため、施設及び設備の改修工事を実施。

対象	工事内容
鶴巻公民館	空調設備
	外壁及び屋根防水
東公民館	内部改修
南が丘公民館	調理機器改修
本町公民館	トイレ等タイル改修
大根公民館	屋上防水



6. 地域に関わる事業

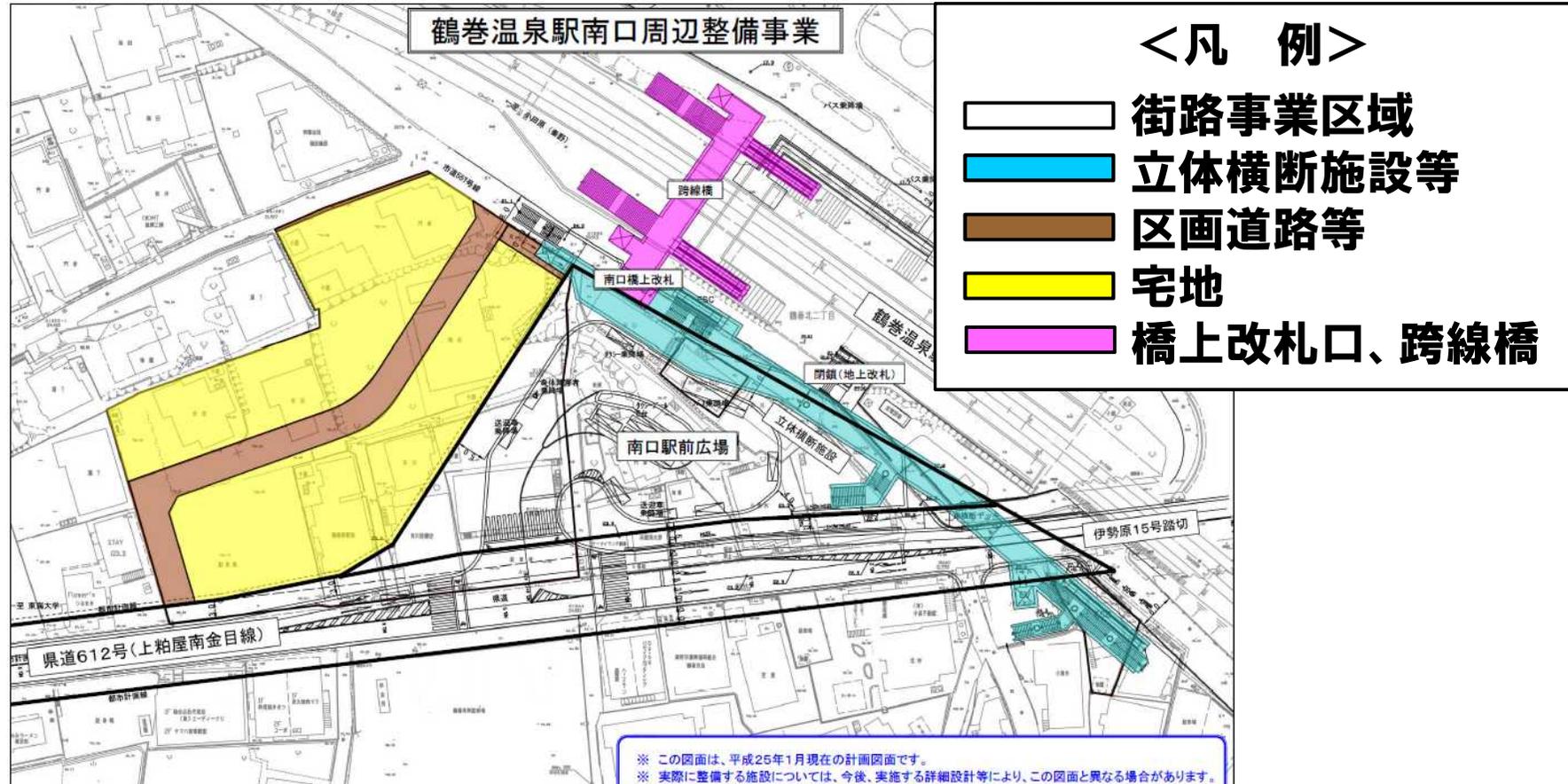
No.	事業名称	金額 (万円)
①	鶴巻温泉駅南口周辺整備	2億2920

<市長提案の議案>

No.	議案名
②	秦野市温泉供給条例を制定することについて

6. 地域に関する事業

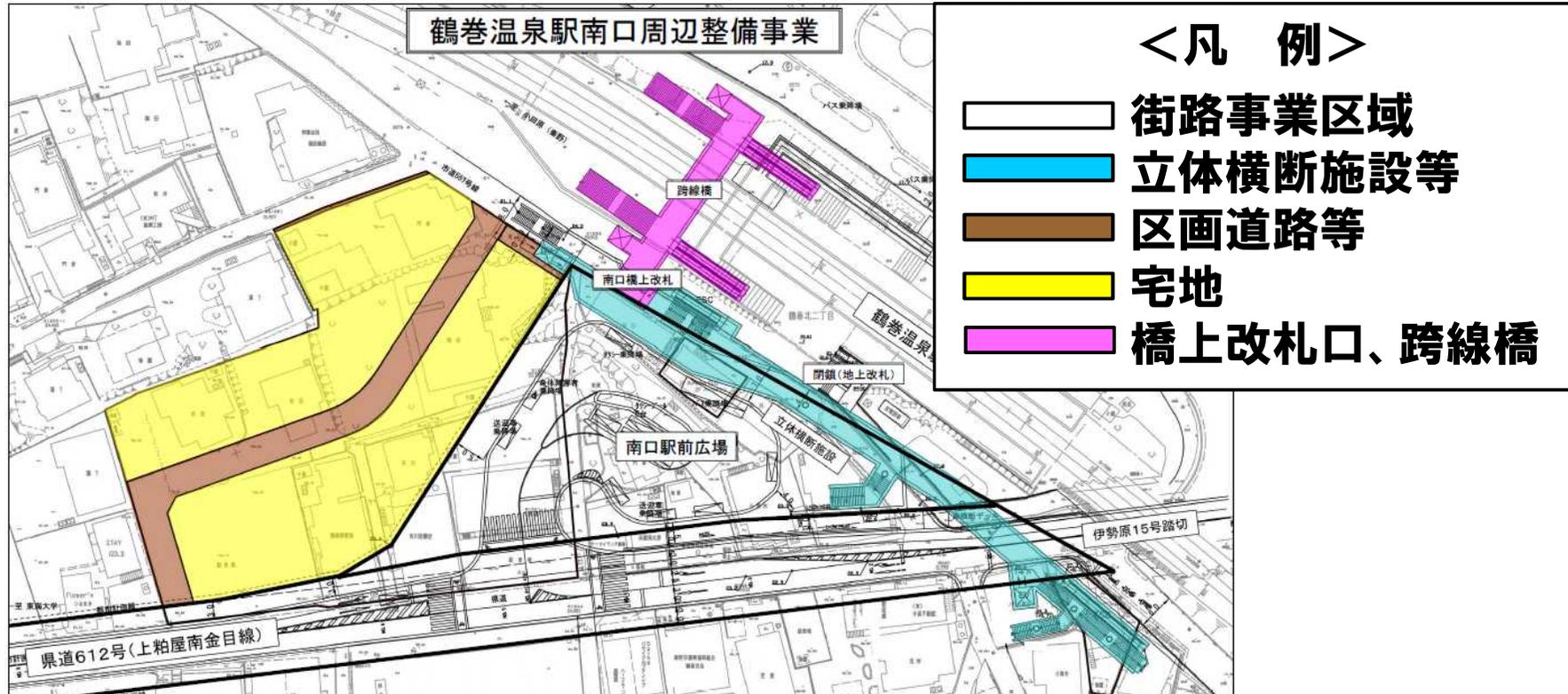
① 鶴巻温泉駅南口周辺整備 [2億2920万円]



平成25年度、鶴巻温泉駅南口広場及び周辺整備を実施する。
整備に伴う**用地買収、物件補償5件**などの予算。

6. 地域に関する事業

① 鶴巻温泉駅南口周辺整備 [2億2920万円]



事業内容	計画事業年度(平成)									事業費(概算)
	22	23	24	25	26	27	28	29		
街路(駅前広場)	→									8億2千万円
沿線整備街路(広場周辺)			→							5億6千万円
立体横断施設及び橋上改札口整備			→							17億1千万円

6. 地域に関わる事業

②秦野市温泉供給条例を制定することについて

目的：鶴巻温泉街の活性化及び福祉の向上

本市が所有する「つるまき千の湯」を旅館等へ供給することについて、**温泉供給申込金、温泉料金、手続き等**を定めるもの。



<料金内容>

項目	料金 (円/ℓ・分)	備考
温泉供給申込金	470,000	5年分割払い可
温泉料金 (月額)	3,600	※

※温泉料金は、市長が必要だと認めるときは減額することができる。



6. 地域に関わる事業

②秦野市温泉供給条例を制定することについて

<質疑内容>

	質問	執行部回答
Q1	配湯希望の旅館とは十分調整し、確約はとれているのか。	源泉を掘削する際、源泉活用検討会の提言の際にも、配湯を希望していた。
Q2	源泉を持っている旅館はどう考えているのか。	新たな付加価値をつけ、旅館としての魅力を発信することで温泉街の活性化につなげたいと考えている。
Q3	弘法の里湯の湯量程度であれば、申込金の金額は。	弘法の里湯は、20～40ℓである。 ・申込金:20ℓ⇒ 940万円 40ℓ⇒1,880万円
Q4	申込金は高額だと思うが、積算方法は。	受益者負担の考えで、申込金で初期投資に要した経費を補てんする考え。源泉の掘削、配管等の供給施設に要した約1億4000万円を300ℓで割り積算した。

6. 地域に関わる事業

②秦野市温泉供給条例を制定することについて

<質疑内容(続き)>

	質問	執行部回答
Q5	温泉料金は、1分間当たりの給湯量1ℓにつき月額3,600円だが、減額の考えは。	地域の活性化を担う旅館に対しては、当分の間、50%を超えない範囲内で減額するなど、施行規則の中で軽減策を示していきたい。
Q6	供給対象者は何軒か。	2軒の旅館
Q7	鶴巻温泉の灯を消さないようにするため、市の政策として源泉を掘削したので、旅館や福祉施設等に源泉を広く利用してもらい、全て受給者負担ではなく、多少でも市が負担すべきでは。	一時的に多額の負担が生じることを考慮し、5年間の分割納入を認める。しかし、本管の布設工事は市が行うが、敷地内の設備費用などは受給者負担となるため、支援の仕組みなどを検討している。

6. 地域に関わる事業

②秦野市温泉供給条例を制定することについて

<要望内容>

No.	要望
1	38.8度の源泉を適温にするための費用や敷地内の設備などの負担があることも考慮しながら、受給者に対する軽減策を考えて欲しい。
2	平成23年12月、源泉活用検討会から、希望する旅館への配湯、源泉を活用した手湯、足湯、温泉スタンドなどの湯浴施設の整備、また、そのための用地確保などの提言があった。議会の意見も聞きながら検討を重ねて欲しい。

<結果>

結果

起立による賛否

賛成多数で可決

7. 議提議案について

No.	議案名
①	秦野市副市長定数条例の一部を 改正することについて
②	秦野市議会議員の議員報酬、費用弁償 及び期末手当に関する条例の一部を改正 することについて

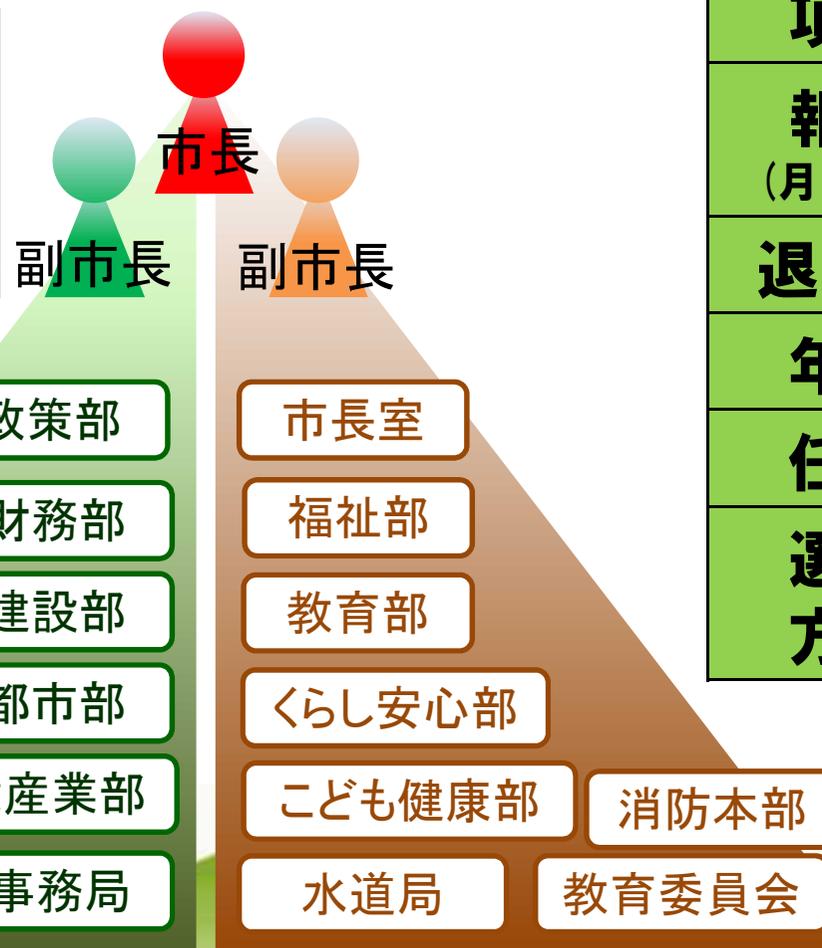
議提議案とは：議員から提案された議案

7. 議提議案について

① 秦野市副市長定数条例の一部を改正することについて

<現在の組織体制及び報酬等>

現在、副市長は市役所を2つに分け、それぞれを各副市長が所管



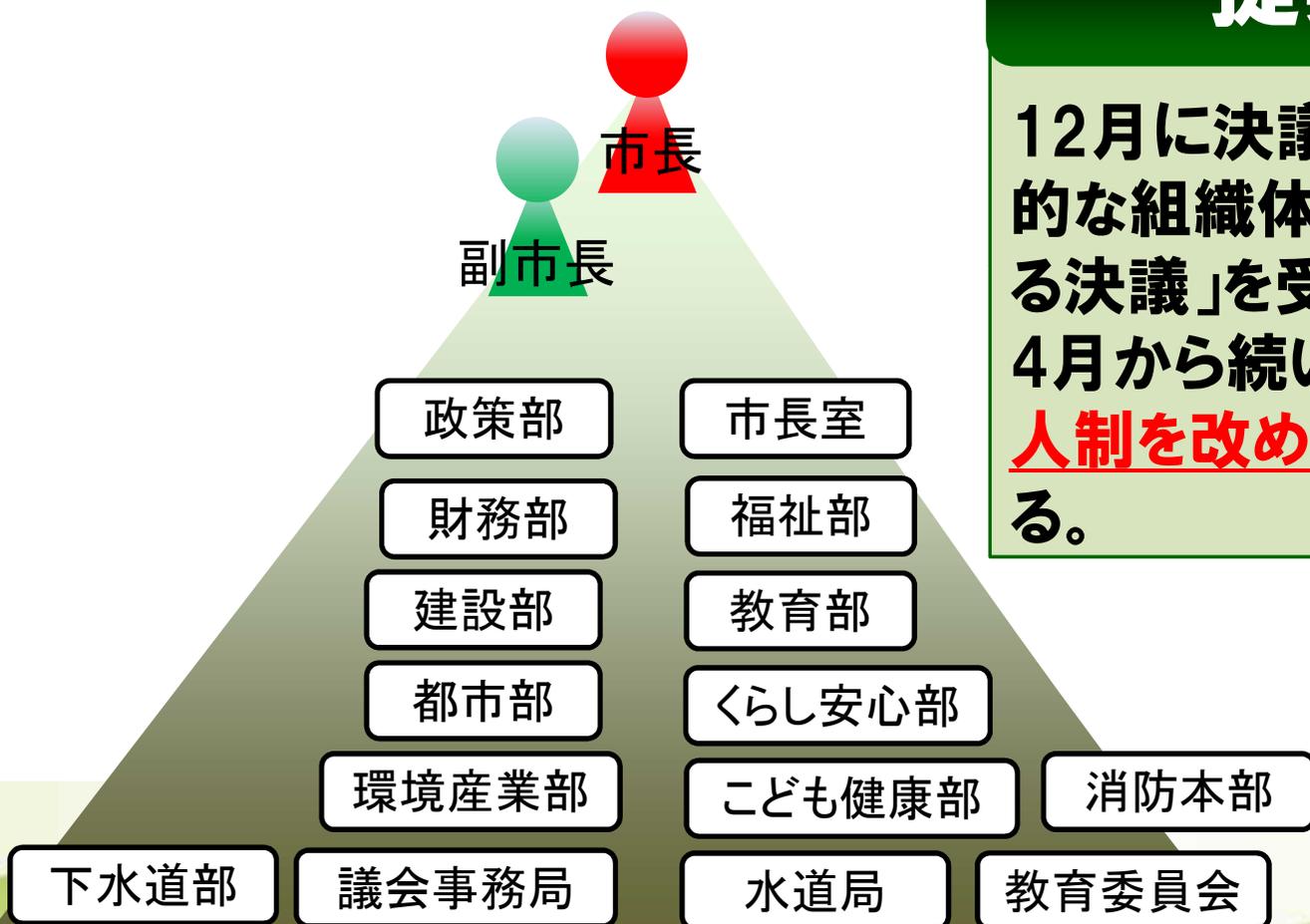
項目	副市長
報酬 (月・万円)	71.42 ※
退職金	あり
年金	あり
任期	4年
選出方法	議会承認

※：財政状況の厳しいことから現在7%を返納している。

7. 議提議案について

① 秦野市副市長定数条例の一部を改正することについて

<現在の組織体制>



提案内容

12月に決議した「簡素で効率的な組織体制の実現を求める決議」を受けて、平成20年4月から続いている副市長2人制を改め、1人制を実現する。

7. 議提議案について

①秦野市副市長定数条例の一部を改正することについて ＜議員間の質疑内容＞

No.	質問	回答
Q1	行財政改革上の効果とは	改革しなければ、市民により一層の自助・共助の努力を求めることになる
Q2	住民の福祉増進にどうつながるのか	

7. 議提議案について

① 秦野市副市長定数条例の一部を改正することについて

< 議員間の討論内容 >

反対		賛成	
1	地方自治法の、「住民の福祉の増進を図る」ためには、しっかりとした組織体制が必要。	1	前市長は、助役1人
2	副市長2人の任期が残っている。	2	予算審議で副市長2人がいることで責任の所在が不明確
3	4月1日からというのは強引であり、拙速で市民の理解を得られない。	3	平成18年、財政事情や市民感覚などを理由に市長は、「副市長は1人で頑張ってもらおう」と述べたが、平成19年、全国植樹祭やクリーンセンター建設などの大型事業遂行のため2人制へ
		4	大型事業は既に終了
		5	経費は年間1490万円/人

7. 議提議案について

① 秦野市副市長定数条例の一部を改正することについて

<結果>

無記名投票

賛成	反対
11人	14人

賛成少数で否決

7. 議提議案について

②秦野市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正することについて

＜現在の報酬等＞

項目	市議会議員
報酬 (月・万円)	43.3
退職金	なし
年金	議員年金廃止 ※
任期	4年
選出 方法	市民投票

※：平成23年6月から廃止。

提案内容

社会情勢及び本市の財政状況を勘案し、**市議会議員報酬の月額を5%減額する。**

7. 議提議案について

②秦野市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正することについて ＜討論内容＞

反 対		賛 成	
1	検討のために設置した議会活性化特別委員会で優先順位を前倒して十分に議論するべき。	1	平成23年4月から9月まで議員報酬の5%削減が実施されていた。22年の9月議会に提出された監査委員の意見書に、「議員報酬も削減の対象の例外にすべきではない」という指摘あり。 当時から現在までの間に財政事情が好転することなく、副市長1人制の議案を提案しなければならない状況である以上、議員報酬の5%削減は当然である。
2	国は東日本大震災の復興財源確保のため、国家公務員給与を引き下げた。地方公務員給与も同様の要請があり、削減される可能性がある。今の時期は適当ではない。		
3	議会活性化特別委員会で継続審査中、特別委員会の形骸化となる。テーブルに戻し審議するべき。		

7. 議提議案について

②秦野市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正することについて

<結果>

結果

起立による賛否

賛成	反対
12人	13人

賛成少数で否決

おわり

**ご参加いただき、
ありがとうございました！**

